

# 御殿場

国際  
ロータリー  
第2620地区

# ロータリー

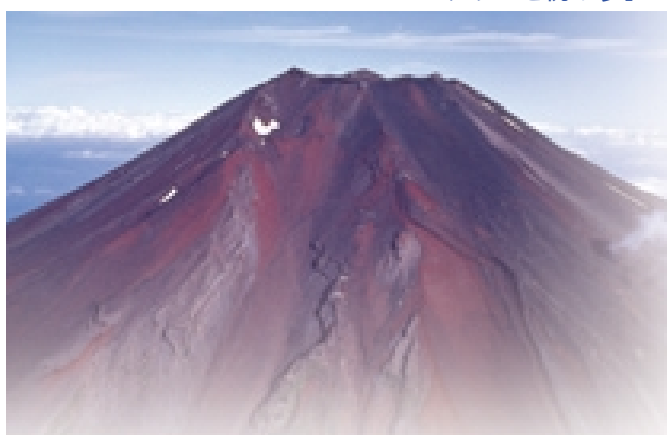
# クラブ

# 週報

NO.8



“CELEBRATE ROTARY” 「ロータリーを祝おう」



会長挨拶 稲葉 博之



会員は「質」か「量」か その理想像は

蔵並元RI会長は、「数は力なりと言われるが、数の論理からすれば、会員の増加はロータリーの発展を思わせる。しかし、ロータリーの場合、ロータリー活動に関心を持たない会員が70%存在すると言われている。となると、数の面だけでは、ロータリーの発展とは受け取り難い。それが大方の考え方であろう」と書いています。そして、「日本においてもロータリークラブの発展経過とともに“質と量”の問題が絶えず論議されてきた」とあります。また「ロータリーが100年を迎え国際的大組織としてさらに発展するためには、ロータリー活動に関心を持つ30%の真の会員を50%にする努力をしながらも、残り50%はいろいろな形で、ロータリーの発展に貢献していると理解するべきではなかろうか」

人間社会の原則は、「量は質に発展するが」「質は量には変わらない」、すべては量の多さによって、それが将来は質（人間性、いわゆる人格、量による実力）に変わる。まずロータリアンである前に、一人の人間になることだと思う。ロータリーの究極の目的は何でしょうか？

この地球上の、すべての人が立派になって、ロータリークラブがいない世の中になり、世界中の人がロータリアンと自覚しなくてもよい、平和な住み良い社会をつくることではないでしょうか。

例 会 場 / 名鉄菜館

開 会 点 鐘 / 12:30

ロータリーソング / それでこそロータリー

内 容 / 身近な防災について

富士常葉大学教授

重川希志依様

第1857回  
例会プログラム  
2004.8.19

## 会 員 慶 事

### 誕 生 日

8月20日 齊藤 礼志君

### 連続出席

8月10日 臼井 良太君( 9年間 )

8月16日 高村 繁男君( 14年間 )

当 たり 前 の 事 を 、 当 たり 前 に

## 照明あれこれ

照明・都市空間デザイナー 海藤 春樹様



演劇、ミュージカル、コンサートなどのステージ照明で旧来の概念を一新する独自の手法を開拓し、都市空間デザイナーの世界では「光」によって人と社会の豊かな広がりを表現するライトコンポーザーとして高い評価を受けている。また近年は空間や様々なデザインの分野で、アートディレクターとして多くのプロジェクトにたずさわり、新しい時代における創造の可能性を切り開き続けている。

.....

大学では、舞台美術を専攻しましたが、劇団に入っていたのであまり授業には出ていなかった。そして、舞台装置担当だったんだけど、装置の製作はお金がかかるので、それじゃということで照明家になった。当時は、自然主義リアリズムの時代だったので、夕焼けとか、星空が出てきたり悲しい場面ではスポットがピューッと1本にしたりしたけど、そんなのばかりだと、どこか寂しくなってきた。それで何となくこういうのではダメだなと。なるべく抽象的な方がいいなと思い始めたので、26歳の時に自分で会社を作ってしまった。

大抵の照明家は、台本に「夕方になった」と書いてあると一目で夕方だと分かる照明にする。

でも、そういう具象的な表わし方はやめようと思った。舞台はどっちみち嘘の世界。客席側が半分開いた家なんて実際には住めっこない。だから、そこには嘘としてのリアリティがなければダメなんです。また舞台に光を当てるだけの照明でなく、光自体がパワーを持つというのをやりたいと思うようになってきた。それで、スポットライトを舞台から客席に向けて出したりしたんです。最初は「こ

んなのお芝居の照明じゃない」とか言われて散々叩かれました。

結局、お客さんには劇場に何を観に来ているのかというと、その芝居の物語でしょ。でも実はそれは大した意味はない気がする。それよりも、そこで演じている役者の人となりとか、その場の雰囲気とか、そういうものを観に来てるんじゃないですかね。そのことを共有するためにいくんじゃないかな。

だから、舞台だけ絵空事で美しく作ってもしょうがないと思うようになって、舞台と客席の関係性がもっと濃くなるような照明はないものかと考えた。それで観に来ている人たちの興奮・官能といったものを追求し始めるようになった。舞台ってそれなりに広い。だからお客さんはいつも退いて全体像を観ているわけではない。大抵はある部分を集中して観ている。だとしたら、余計なところを凝ってきれいにしても、かえって邪魔だという気がしてきて。それよりも、「ここを観ろ！」ってズバッと光を当てる方がいいんじゃないかと考えるようになったんです。

その方が、舞台で起こっていることがよりインパクトを持って躍動的に観客に伝わるんです。

## &lt;最近のスケジュール&gt;

- ・市民オペラ「ラ・ボエーム」白石市制施行50周年記念事業 2004年7月17日・18日
- ・映画館「(仮称)シネマシティ2」新築工事プロジェクト



その他

齋藤 保君  
御殿場市市政功労賞  
渡辺剛康君  
小山町町政功労賞

8月12日(木)ホテル御殿場館21に於いて「お祝いの会」が開催されました。

## 8月12日の出席報告

会員数	計算に用いる 会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
62名	59名	51名	86.44%	100%

欠席者(8名)

石田 恩君・勝間田太住君・狩野住夫君・小野寛幸君・芹澤正明君  
渋谷 一君・内海隆治君・渡辺 巖君

やむを得ず欠席される方は、午前10時までにご連絡下さい。

## 7月29日のメーキャップ

2名

根上眞一君 7月17日 地区青少年 齊藤礼志君 8月11日 裾 野

御殿場  
ロータリー  
クラブ

第2620地区



例会日/木曜日  
例会場・事務局/YMCA東山荘  
静岡県御殿場市東山1052  
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138  
<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長/稲葉 博之  
幹 事/高村 繁男  
会報委員長/橋本 喜市